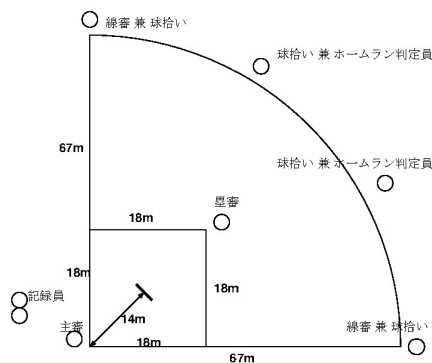


ソフトボール

- スローピッチ (ただし女子の投手はファーストピッチ可)
- 5 イニング、または 50 分制 (予選リーグでは引き分けあり)
- 2 ストライク後のファールは三振 (アウト) とする (ただし女子は除く)。
- バント攻撃なし (ただし女子は除く)。
- 3 回で 10 点差がついた場合はコールドとする。
- 守備は 10 人でできる (決勝、3 位決定戦では打撃も 10 人で行う)。
- 10 人目の野手 (リベロ) は投手と捕手の間以外ならどこでも守れる。
- 打順に一度でも立ったら必ず次の打席に立たなければならない。立たない場合は代打を送る。
- 打順飛ばしは禁止とする。
- 先発メンバーは交代してもまた出場できる。ただし打順は同じところでなければならない。
- 選手交代や守備位置変更があったときは、主審に必ず宣言すること。
- 女子優遇ルールについて (40 歳以上の参加者も女子扱いとする)
 - 1 塁までの距離は 2m 短い。
 - ダイレクトキャッチで 2 アウト、ワンバウンドキャッチ 1 アウトでとする。
 - 1 回の守備の人数がハンデとして点数に加算される (40 歳以上の女子は 1 点とする)。
 - スローピッチの場合は 2m 手前から投げることができる。
- トーナメント時に同点の場合は、代表者のじゃんけんで勝敗を決める。

審判を行う際の注意

- 主審 1 名、塁審 1 名、記録員 2 名をおく。その他は外野のホームランゾーンに待機する。
- 打球がフェンスを越えたらホームラン、ワンバウンド以上で越えたら 2 塁打とする。
- 判断の最終決定権は主審にある。
- 選手交代や守備位置変更があった場合、主審は記録員に必ず伝えること。
- 記録員は時間を計測し、50 分経過したら主審に伝える。
- 50 分を越えた時点で、先攻がリードしていた場合、または同点の場合は後攻の攻撃が終わるまで続ける。後攻がリードしていた場合は、先攻が終わるまで。またはその時点で終了とする。



バレーボール

- 6人制コートを使う
- コート内には原則として最低一人女子(40歳以上の参加者も女子扱いとする)が入っていなければならない(女子が居ない場合には次の規則に従う)。
- 女子が居ない場合にはサーブ権があるときだけポイントが入る。またローテーションも行わなければならない。ただし、怪我などのやむを得ない場合は除く。
- 女子が入っている場合にはローテーションは、してもしなくてもよい。
- 1セット 15点ラリーポイント
- 2セット先取
- どちらも14点になった場合は、2点差がつくまで続ける。
- 1セットにつき選手交代は10回までとする。
- タイムアウトは1セット1回とれる。
- サーブ時のネットインはあり。

審判を行う際の注意

- 審判1名、副審1名、線審2名、記録員1名を置く
- 判断の最終決定権は主審にある。
- ネットタッチは厳しく(安全のため)、ドリブルは甘めに判断する。

